

令和元年11月吉日

会員各位

一般社団法人日本金型工業会西部支部
支部長 山中 雅仁

■新春から金型企業の新しい展開を考える！！

一般社団法人日本金型工業会西部支部
令和2年 新年懇親会 開催のお知らせ

拝啓 時下益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。また、日頃より西部支部事業にご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。さて、令和2年の新春を迎えるにあたり、正会員、賛助会員が一堂に会し、一年の計を図るため、恒例となっております新年懇親会を下記により開催致します。是非、皆様ご参加頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

日時 令和2年 1月28日（火）午後3時30分～7時30分

■第1部：新春特別講演会（午後3時30分～5時00分）

テーマ 「将来のモビリティ社会に向けた付加価値向上に資する素形材加工技術」
講師 トヨタ自動車株式会社 モノづくり開発・PJ T推進部
先進コア技術開発室 プロフェッショナル・パートナー 森下 弘一 様

【略歴】

1978年4月、トヨタ自動車工業株式会社（当時）入社。2006年1月、要素生技部鍛造・焼結室にて塑性加工に関する要素技術開発マネジメントに従事。2013年1月、工程改善部部付にてプレス成形（ホットスタンピング等）技術開発に従事。2019年4月から現職にて鍛造部品のネットシェイプ・ネットプロパティ技術開発に従事。2006年～2008年度まで（一社）日本塑性加工学会の理事として、2011年～2012年度は（一社）日本塑性加工学会東海支部の支部長を歴任。（一社）日本塑性加工学会 東海支部賞 技術賞、アルミニウム鍛造技術会 技術賞などを受賞。

【講演要旨】

素形材加工技術は、車両構造や生産台数の変化にスピーディー且つ柔軟に対応し、自動車産業の発展に大きく貢献してきた。特に、車両の軽量化や生産エネルギー低減などのニーズ実現のために非常に重要な役割を担ってきた。ところで、昨今の自動車産業は「カーからモビリティへ」を合言葉に、単なる移動手段から情報と知能を兼備した新たなビジネスモデルに変わろうとしている。このパラダイムチェンジに対し、これからの素形材加工技術の方向性について皆さんと共に考えてみたい。

■第2部：新年懇親会（午後5時30分～7時30分）金型関係者交流会（会員以外も参加可）

会場 大阪科学技術センタービル 講演会：8階小ホール 新年懇親会：7階レストラン
大阪市西区靱本町1-8-4（会場案内図ご参照）

■参加費 6,000円

尚準備の都合上、1月10日（金）までにご返信下さいます様お願い申し上げます。

以上



FAX 送信先 06-6479-1479
令和2年 1月28日(火) 新年懇親会

参加申込書

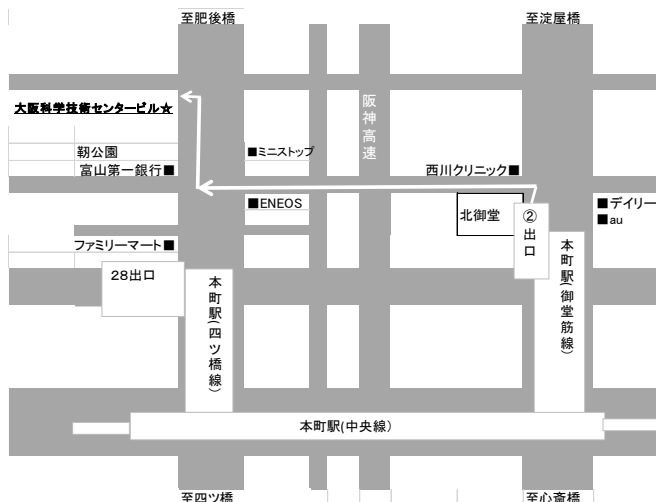
貴社名	
連絡先電話番号	
FAX	
E-mail	
御名前	お役職/部署名

問い合わせ先・申込先

一般社団法人日本金型工業会西部支部

〒550-0004大阪府大阪市西区うつぼ本町1-8-4 大阪科学技術センタービル305号室

電話 06-6479-1477 FAX 06-6479-1479 e-mail:r.tsuji@jdmia.or.jp



【会場案内図】

大阪科学技術センタービル（OSTEC）

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

地下鉄御堂筋線「本町駅」2番出口より西へ徒歩7分

地下鉄四つ橋線「本町駅」28番出口より北へ徒歩3分

「大阪科学技術館」の看板が目印です。そちらにお入り下さい。駐車場が御座いませんので、

公共交通機関をご利用下さいます様お願い申し上げます。